

2013年6月5日

暑さ対策訴求で2009年より3年間で**売上 5.8倍**と驚異的に拡大！！

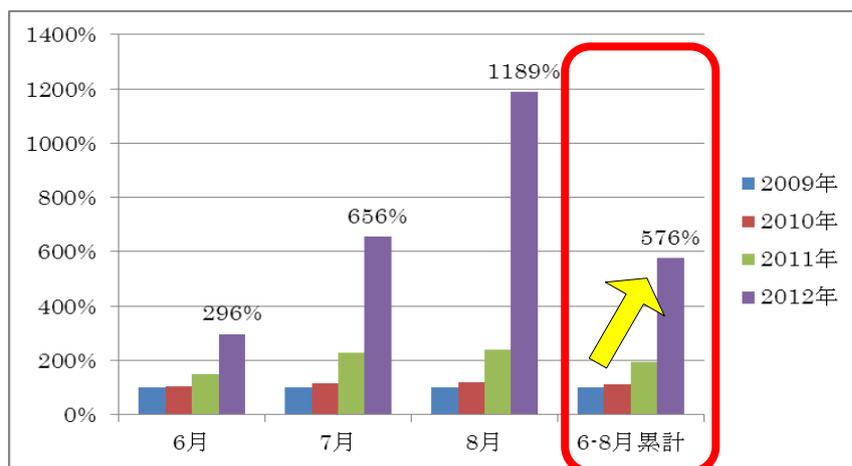
夏バテ対策に「甘酒」で水分・糖分・塩分補給！

「冷やし甘酒」へビーユーザーの声に応じて1000ml新発売！

森永製菓株式会社（東京都港区芝、代表取締役社長・矢田雅之）は、缶タイプ甘酒飲料のトップブランドである「森永甘酒」シリーズより、ヘビーユーザーの声にお応えして、大容量の「冷やし甘酒 1000ml」を6月11日（火）に発売いたします。

昨年度は、「冷やし甘酒 190g 缶」の売り上げが暑さ対策訴求により2009年から3年間で売上5.8倍と驚異的な伸長を見せました。

米麴をすりつぶして、なめらかに仕立てた「冷やし甘酒 1000ml」は、冷やしてスッキリ、ゴクゴク飲める品質です。好きな時に好きな量を飲める「冷やし甘酒 1000ml」で、今年も夏バテ対策を訴求していきます。



「冷やし甘酒」当社出荷伸長率

(2009年度との比較 ※2009年度を100として)



▲昨年度店頭展開

現代では冬に多く見かける甘酒ですが、江戸時代から夏の暑さ対策として飲まれ続けており、俳句では夏の季語にもなっています。甘酒は、発汗で失われる「水分・塩分」や体のエネルギー源になる「糖分」が補給できる飲料です。

「冷やし甘酒」の2012年の出荷伸長率は、2009年の5.8倍と驚異的に売り上げを伸ばしました。その背景として、2010年には記録的猛暑、2011年、2012年には節電の影響により夏の暑さ対策が注目され、「冷やし甘酒」を昔ながらの“夏バテ対策”というテーマで訴求したことが考えられます。

今シーズンは、タレントの石塚英彦さんをキャラクターに立て、「夏こそ甘酒」をしっかりと啓発し、夏の甘酒ファンをさらに拡大します。

【「冷やし甘酒 1000ml」商品特長】

- ・ キンと冷やしておいしい、スッキリと飲みやすい品質。『^{はかた}伯方の塩』を使用し、角のない穏やかな塩味で、酒粕や麴の持ち味を引き出しました。
- ・ 『水分・塩分・糖分補給』のキャッチや『暑さ対策に江戸の知恵』というコピー文を入れることで、甘酒による夏バテ予防の訴求をします。塩に関しても『伯方の塩』を使用していることをうたい、こだわりを訴求します。
- ・ 甘酒に含まれるアルコール分は1%未満、お酒ではありません。
- ・ 米麴を丁寧にすりつぶし、なめらかに仕立てました。

【商品概要】

商品名	冷やし甘酒 1000ml
名称	清涼飲料水 甘酒
原材料	砂糖、酒粕、米麴、食塩、黒みつ、安定剤(増粘多糖類)、酸味料、香料
内容量	1000ml
参考小売価格	380 円(税別)
発売日・地区	2013 年 6 月 11 日(火)全国 ※数量限定発売
飲用シーン	夏場の食欲減退時、甘いものが欲しい時、疲れた時、小腹が空いた時
JANコード	4902888549168



※甘酒売りイメージ



～夏の季語、甘酒を使った俳句～

「あま酒の地獄もちかし箱根山」 与謝蕪村

「一夜酒隣の子迄来たりけり」 小林一茶

江戸時代、一般庶民の多くは、
高価なうなぎではなく、
甘酒を飲んで、冷房のない暑い夏を
乗り切っていたそうです。